



青少年教育センター だより

〒857-0056 佐世保市平瀬町 3 番地 1 Tel 22-0781

令和 4 年 9 月 号 No.521 号

◇教育相談件数が2倍に増加

当センターでは、来所や学校への訪問のほか、電話やメールにより受け付けている教育相談を実施しています。センターには 4 名の相談担当職員と、7 名の社会福祉士の資格を持つスクールソーシャルワーカーを配置し、不登校・いじめ・非行問題などに関する相談や家庭環境の悩みについて対応しています。左下の表のように、ここ 3 年の 7 月末現在における相談件数を比較すると、来所・電話・スクールソーシャルワーカーによる派遣相談が約 2 倍の増加となっております。ちなみに、令和 3 年度における全ての相談内容のうち、約 45 % が不登校の相談、約 15 % が家庭環境における悩みや



不安、約 15 % が特別支援や発達に関する相談でした。今後も相談ニーズの増加が予想されます。そのニーズに丁寧に応えて参りたいと思います。

相談項目	R2.7 月末	R3.7 月末	R4.7 月末
来所相談	38	65	69
電話相談	8	15	16
メール相談	4	2	5
訪問・サテライト相談	69	72	76
スクールソーシャルワーカー派遣相談	589	869	1121

◇コンビニの成人コーナー廃止

当センターでは、毎年 7 月に内閣府主唱で実施されている「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に呼応し、長崎県少年保護育成条例に則り、県からの権限移譲を受け、センター職員による立入調査及び社会実態調査を実施しています。

調査内容としては、書店やコンビニ等では、18 歳未満の少年に見せてはならない有害図書を販売していないかどうか、カラオケボックス（深夜興行場）等では、県少年保護育成条例に基づき、18 歳未満の者（保護者同伴も入場禁止）は午後 11 時から午前 4 時までの間、入場が禁止されていることを守っているかどうか、携帯電話販売店等では、フィルタリング（有害情報から少年を保護する）機能の導入状況について、玩具販売店や模型店や刃物販売店等では、少年による刃物使用の殺人などの凶悪事件が多発しているため、バタフライナイフ・サバイバルナイフ・ガス銃・ボウガン等を 18 歳未満の少年に販売していないか、といったものです。

右上の表は、7 月に立入調査を実施した店舗数です。報告すべき状況として、コンビニの有害図書類の扱いにおいては、成人コーナーを廃止にしている傾向がみられ、類似図書類も置かない店舗が増えているということです。また、携帯電話販売店では、フィルタリングの導入状況が 100% という店舗がほとんどでした。

今年度は 11 月にも立入調査を実施する予定にしています。関係店舗の方々、今後共ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

令和 4 年 7 月 立入調査実施店舗数

業種	対象	業種	対象
書店	8	映画館	1
コンビニ	39	インターネットカフェ	1
カラオケ	2	建材店	5
ビデオ店	2	がん具店等	3
携帯電話販売	17	刃物・雑貨店	2
ゲームセンター等	3	薬局	18
合 計			101



◇あすなろ教室【学校適応指導教室】体験活動等について

毎週火曜日と木曜日の午後を中心に行ってきたあすなろ教室の体験活動の様子について、7月最終週までの内容を紹介します。

- 7/5(火)理科実験 牛乳パックから葉書き作り
- 7/7(木)第1回教室公開 着付け教室【NPO 法人 ふれあいサークルあんず】
- 7/12(火)SSW 実習生との交流【長崎国際大学 人間社会学部 社会福祉学科】
- 7/15(金)シーカヌー体験【小佐々海洋基地】
- 7/22(金)夏季休業日前 所長講話



7月7日(木)は、NPO 法人『ふれあいサークルあんず』より3名の講師をお招きし、第1回教室公開「着付け教室」を行いました。通級生の中には、自前の浴衣を準備する等、楽しく参加しました。帯の締め方や着物着用時の立ち居振る舞いから、折りたたむところまで丁寧に教えていただきました(左写真参照)。また、保護者や学校の担任の先生方にも参観していただいたことで、通級生の素の表情を見てもらうことができました。熱心に着付けのご指導をしていただいた上に、お土産まで持参してくださった講師の皆様、誠に

ありがとうございました。

当センターに「スクールソーシャルワーカー実習」として、6月20日(月)から7月12日(火)までの間、長崎国際大学社会福祉学科の学生3名が来所しました。実習では、スクールソーシャルワーカーより業務を学んだり、学校や関係機関をともに訪れたり、あすなろ教室で通級生への学習支援等を行ったりしました。通級生も年の近い実習生と嬉しそうに話をしたり、学習内容を聞いたりしていました。最終日には、実習生の企画によるグループワークを行ったり、「通級生へのメッセージ」を話していただいたりしました(右写真参照)。通級生の中には、別れを惜しみ涙する場面もあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。実習生の皆さん、ありがとうございました。



7月15日(金)は、小佐々海洋基地を訪れ、「シーカヌー体験」を行いました(左右写真参照)。当日は荒天予報でしたが、通級生の「体験したい!!」という熱い思いが天まで届いたのか、職員の方も驚く「ベタ風」という最高のコンディシ



ョンで実施することができました。まず職員の方からパドルの使い方について習い、ほどなく各々シーカヌーに乗り込み海原へと繰り出しました。思い思いに嬉しそうな表情で、対岸を目指したり、仲間と一緒に並走したりと、普段できない体験を満喫していました。大変親切にお世話やご指導くださった小佐々海洋基地の職員の皆様、ありがとうございました。

◇10月の地区別補導委員連絡協議会

地区名	開催日	地区名	開催日	地区名	開催日
早岐	6日	清水	4日	大野	4日
日宇	6日	光海・愛宕	3日	吉井・世知原	6日(併)
福石・山澄	4日	相浦	4日	小佐々	6日
祇園	4日	中里	3日	江迎・鹿町	4日

